

地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所 平成25事業年度の業務実績に関する評価結果の概要

大阪府地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所評価委員会
(事務局：大阪府財務部行政改革課)

地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所の各事業年度の業務実績については、地方独立行政法人法に基づき、大阪府地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所評価委員会による評価を受けることとなっており、平成26年9月5日に開催された平成26年第3回評価委員会において、平成25事業年度の業務実績の評価結果が決定されました。

全体評価 「全体として年度計画及び中期計画のとおりに進捗している」

4つの大項目全てにおいて、A評価（「計画どおり」進捗している）が妥当であると判断した。

○委員会コメント

「環境の保全、農林水産業の振興、食の安全・安心を支えるという研究所の日常の使命を遂行しつつ、重点研究分野の取組を強化し、新たな取組へも積極的に挑戦していることは評価できる。今後ともこれらの取組をさらに充実させるとともに、環境、農林水産業及び食品産業の分野における技術的ニーズとその動向を的確に把握し、業務に反映させ、研究所が有する知見等の情報の積極的かつ分かりやすい発信に引き続き努められたい。」

大項目	評価					主な判断理由・特記事項
	S	A	B	C	D	
府民サービスに係る技術支援の実施と情報発信	S	A	B	C	D	新たな取組として、金融機関と連携した食品技術支援ラボツアーなどを実施したほか、数値目標を大幅に超える報道提供、ホームページの改善・機能の充実など、様々な技術支援を行ったことや、研究所が有する知見等の情報を積極的かつ分かりやすく発信しており、計画どおりの進捗が認められた。
技術支援の基盤となる調査研究の実施	S	A	B	C	D	数多くの課題を実施しながら、数値目標を超える学術論文・学会等発表を行ったほか、大阪産（もん）を利用した新たな商品開発の支援、PM _{2.5} の高濃度発生要因の解析を通じた府の環境行政への貢献、府と連携した企業CSR活動の推進支援など、地方独立行政法人としての役割りを発揮しており、計画どおりの進捗が認められた。
研究業務の質的向上	S	A	B	C	D	採択が困難な文部科学省科学研究費補助金に採択されるなど、外部競争的研究資金の獲得に努めたほか、知的財産に関わる取組において、例年の実績を大きく上回って実施するなど、法人の研究成果の権利保護に大きく貢献しており、計画どおりの進捗が認められた。
業務運営、組織運営、財務内容等の改善と効率化	S	A	B	C	D	効果的な人員配置や事務処理の効率化により人材の確保・育成のための資金を捻出し、研究体制を強化したほか、研修制度や人事評価制度を確立し、優秀な人材の確保、育成に取り組んでおり、計画どおりの進捗が認められた。

※評価区分 S：特筆すべき進捗状況 A：計画どおり B：おおむね計画どおり
C：計画を十分に実施できていない D：重大な改善事項あり